

平成25年度事業報告書

南林間保育園 活動報告

平成25年度における南林間保育園の事業内容は、通常保育事業（延長保育・特別延長保育事業含む）に加え、障害児保育・地域育児センター事業として3事業を実施し、さらに一時保育事業も実施し、大和市の保育行政私信に沿った事業を実施しました。

《南林間保育園 実施事業》

(1) 通常保育事業（平成26年3月1日現在）

定員90名（0歳/9名 1歳/12名 2歳/12名 3歳/15名 4歳/21名 5歳/21名）

0歳児：9人

1歳児：12人

2歳児：12人

3歳児：14人

4歳以上児：42人

(2) 障害児保育事業

平成年度対象園児 1

(3) 地域育児センター事業

・子育て家庭交流事業

毎週水曜日に園庭(雨天時は子育て支援室)を開放し、育児相談や簡単な製作を楽しむ、また人形劇を実施し、近隣家庭にも観劇してもらいました。

・体験交流事業

神奈川県立大和西高校生徒に保育士を体験してもらうための体験学習を実施、また南林間小学校に園児たちが伺い、交流深化に努めました。

・世代間交流事業

幼老交流として、民生委員を通じ、地域の高齢者や園児の祖父母に来園していただき、保育園での活動を見学いただくとともに、地域近隣の高齢者との交流深化に努めました。また、近隣のグループホームなどを訪ね、高齢者と園児との交流を実施しました。

・相談機能強化事業

園見学を兼ねて育児相談を実施し、より気軽に育児相談ができるように

しました。また、電話による育児相談を随時実施することにより、来園が難しい人も気軽に育児相談ができるようにしておりました。

• 食育普及促進事業

歯科衛生士による咀嚼や、食べ物に砂糖がどれ位入っているかを指導してもらい、歯磨き指導を実施してもらいました。また花壇等を利用し、野菜、果樹などを育て、収穫した野菜を園にて調理してもらい、実食してもらいました。また、ボードを作成し、食べ物がどのように役に立つのかを園児に指導しました。

(4) 一時保育事業

担当職員を2名配置し、傷病等による緊急一時保育、私的理由による一時保育、勤務形態等による一時保育を実施しました。

ナーサリースクールT&Y 南台 活動報告

平成25年度におけるナーサリースクールT&Y南台の事業は、通常保育事業（延長保育・特別延長保育事業含む）に加え、障害児保育・地域育児センター事業として3事業を実施し、さらに一時保育事業も実施し、相模原市の保育行政指針に沿った事業を実施しました。

《ナーサリースクールT&Y南台 実施事業》

(1) 通常保育事業（平成25年3月1日現在）

定員60

(0歳/9名 1歳/10名 2歳/10名 3歳/10名 4歳/10名 5歳/11名)

0歳児	:	9人
1歳児	:	10人
2歳児	:	10人（うち二名管外児：座間市）
3歳児	:	12人
4歳以上児	:	18人（うち二名管外児：座間市）

(2) 障害児保育事業

平成25年度対象園児 1名

(3) 地域育児センター事業

- 子育て家庭交流事業

毎週水曜日に園庭や子育て支援室開放し、育児相談や簡単な製作を楽しむ、さらにネイティブ講師による幼児向け英語教室の開催、また人形劇を実施し、近隣家庭にも観劇してもらいました。また、子ども人形劇場を開催し、交流に努めました。

- 体験交流事業

ボランティアセンターより保育士体験の受け入れ要請があったので、和泉短大の生徒による保育士を体験してもらうための体験学習を実施しました。

- 世代間交流事業

幼老交流として、地域の高齢者や園児の祖父母に来園していただき、保育園での活動を見学いただくとともに、地域近隣の高齢者との交流深化に努めました。

- 相談機能強化事業

園見学を兼ねて育児相談を実施し、より気軽に育児相談ができるようにしました。また、電話による育児相談を随時実施することにより、来園が難しい人も気軽に育児相談ができるようにしておりました。

- 食育普及促進事業

歯科衛生士による咀嚼や、歯磨き指導などを実施してもらいました。また花壇等を利用し、野菜、果樹などを育て、収穫した野菜を園にて調理してもらい、実食してもらいました。また、ボードを作成し、食べ物がどのように役に立つのかを園児に指導しました。

(4) 一時保育事業

担当職員を2名配置し、傷病等による緊急一時保育、私的理由による一時保育、勤務形態等による一時保育を実施しました。

ナーサリースクールT&Y 中央林間 活動報告

平成 25

年度におけるナーサリースクールT&Y中央林間の事業は、平成 25 年 8 月 1 日より通常保育事業（延長保育・特別延長保育事業含む）に加え、障害児保育・地域育児センター事業として3事業を実施し、さらに一時保育事業も実施しました。

《ナーサリースクールT&Y中央林間 実施事業》

(1) 通常保育事業 (平成25年3月1日現在)

定員90

(0歳/6名 1歳/12名 2歳/18名 3歳/18名 4歳/18名 5歳/18名)

0歳児	:	6人
1歳児	:	12人 (うち二名管外児：町田市)
2歳児	:	15人
3歳児	:	15人
4歳以上児	:	15人

(2) 障害児保育事業

平成25年度対象園児 4

(3) 地域育児センター事業

・子育て家庭交流事業

毎月水曜日に園庭や子育て支援室開放し、近隣の子育て家庭との交流に努めました。

・世代間交流事業

幼老交流として、地域の高齢者や園児の祖父母に来園していただき、保育園での活動を見学いただくとともに、地域近隣の高齢者との交流深化に努めました。

・相談機能強化事業

園見学を兼ねて育児相談を実施し、より気軽に育児相談ができるようにしました。また、電話による育児相談を随時実施することにより、来園が難しい人も気軽に育児相談ができるようにしておりました。

・食育普及促進事業

花壇等を利用し、野菜、果樹などを育て、収穫した野菜を園にて調理してもらい、実食してもらいました。また、ボードを作成し、食べ物がどのように役に立つのかを園児に指導しました。

(4) 一時保育事業

担当職員を2名配置し、傷病等による緊急一時保育、私的理由による一時保育、勤務形態等による一時保育を実施しました。

法人全体（各園共通） 活動報告

- 職員研修

職員研修は年間を通して積極的に実施する事が重要だと考え、各園の施設長を中心に、職員に必要とされる研修を実施しました。白峰学園の保育研修等、年間を通して随時研修が受講できるようにし、園長及び主任を含めた全正規職員が研修の受講を実施しました。

また、延長会議をはじめ、各園定例の職員会議や以上児会議、未満児会議等を利用し、研修の報告をさせることにより、全職員の資質の底上げを目指した体制を整え、各種外部研修の積極的受講を実施しました。

- 新規園開所準備

平成26年度4月より開所となる若草保育園に関して、南林間保育園を中心に、各園より異動する職員が、若草保育園にて合同保育を実施しました。